

# 豊穣に感謝し祝い、沸き立つ祭り

初期の開拓者達がもたらした八丈島の大和文化と沖縄の移住者がもたらした沖縄文化が123年の間に混ざり合い、島の自然の力と特異な社会環境の中で熟成されて、独自の島文化が生み出されました。

江戸相撲と沖縄角力、八丈太鼓と三線、盆踊りにエイサー、極めつけは山車に神輿。島をあげて祝う南大東村豊年祭は、大和と沖縄がひとつに融合した島文化の象徴です。また生活のそこかしこに、"ウフアガリ"チャンプルー(混ぜ合わせ)文化をみることができます。



### ■ 虫神祭

さとうきびを病害虫の被害 から守ることを願い、豊作 を村民有志で祈願します。 字南区民の主催で行います。



#### ■ 北区雨乞い

小高い山頂で火を焚き、太 鼓を打ち、降雨と豊作を村 民有志で祈願します。字北 区民の主催で行います。



#### ■ 金比羅勢

航海、港湾荷役、出漁の安 全を祈願します。港湾関係 者、漁業従事者を主体に村 内有志が集まり神式による 祭事を行います。



#### □ 秋葉祭 (秋葉山)

火災防難を祈願、毎年11月 16日を祭礼日とし、各字輪 番制で神式による祭事を行 います。参詣者は当番の区 民と村内有志で行います。



#### ■ 奉納相撲

南大東島における相撲は、玉置の開拓時代から江戸相撲が青年活動の一環として始められていましたが、大正9年10月の大神宮の社殿並びに拝殿の落成を契機に、化粧まわしを着けての土俵入りや相撲甚句による手踊りなどが土俵上で演じられるようになりました。

# 未来を担うたくましい 青年達と島っ子は島の宝。



#### ■ 旧盆エイサー

旧盆の3日間、各職場や商店街、各字集会所などを踊り歩き、そのお礼としてお酒やご祝儀を頂くといった 伝統的習わし。青年会の主催で行われます。



### ■ 大東太鼓"碧会"

伝統文化の保存を目的として創設された"碧会"。10数名の子供達が毎日練習に励み、ポロジノ娘と同様、 島内、県内外の各種イベントに参加しています。



# ■ 大東太鼓

八丈太鼓の流れを汲み、両面打ちで型にとらわれず、 それぞれの個性で打つのが特徴です。打ち手が替わる 回し打ちや、揃い打ちなどその迫力に圧倒されます。



#### ■ボロジノが

全員が見事な三線の腕前で、南大東島の魅力を華やか な歌にのせ、島内外、県外などでも活躍しています。

# 屋根付き相撲場



南大東村では、八丈文化 の江戸相撲と沖縄文化の 沖縄角力の両方が行われ ます。それをが整備され、 力士が練習を積んでいより は1月には青年会には るボロジノ角力大もなには を代優勝者の名が刻まれ た石碑もあります。

## 年中行事

1月1日 ▶歳旦祭

1月2日 ▶二十歳を祝う会

1月20日 ▶ 獣魂祭

1月23日 ▶村開拓記念日

5月中旬 ▶ さとうきびの日

6月4日▶虫神様

6月下旬 ▶ 南北親善競技大会



5月23日 ▶ 慰霊追悼式

7月1日 ▶ 旧東区雨乞い

7月17日 ▶ 観音祭

7月30日 ▶ 土地所有権認定の日

8月1日 ▶北区雨乞い

9月中旬 ▶ 敬老会



9月22日 ▶ 豊年祭(宵祭)

9月23日 ▶ 豊年祭(本祭)

10月10日 ▶ 金比羅祭

10月中旬 ▶ 産業祭り(ボロジノフェア)

納涼祭り





11月1日 ▶ 玉置報徳会 11月初旬 ▶ 陸上競技大会





11月16日 ▶ 秋葉祭 11月下旬 ▶ 駅伝大会